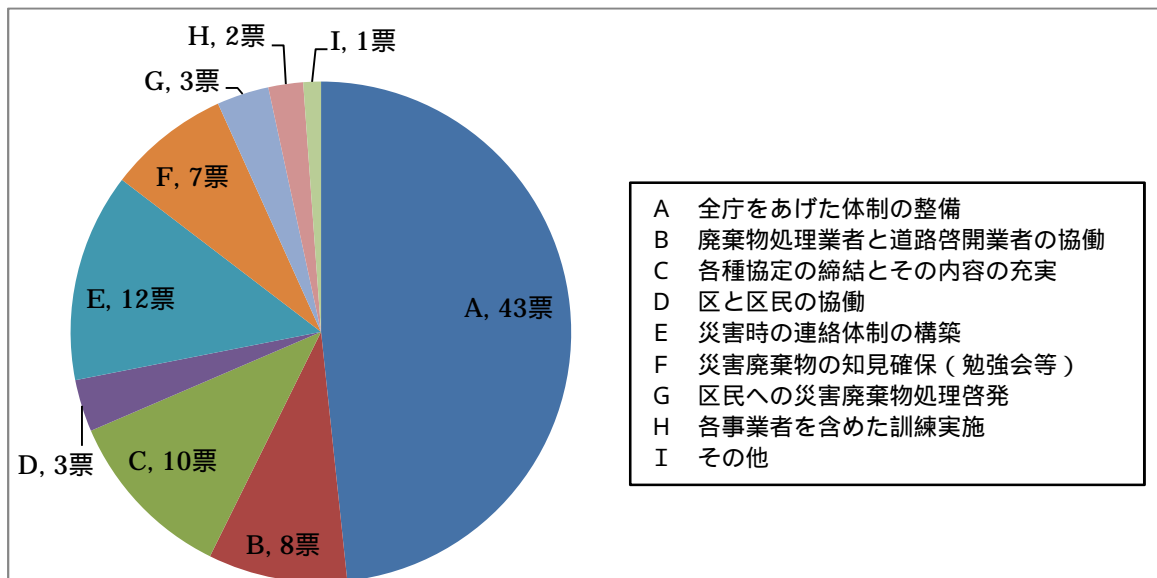


第 1 回江戸川区災害廃棄物処理計画検討委員会アンケート集計結果

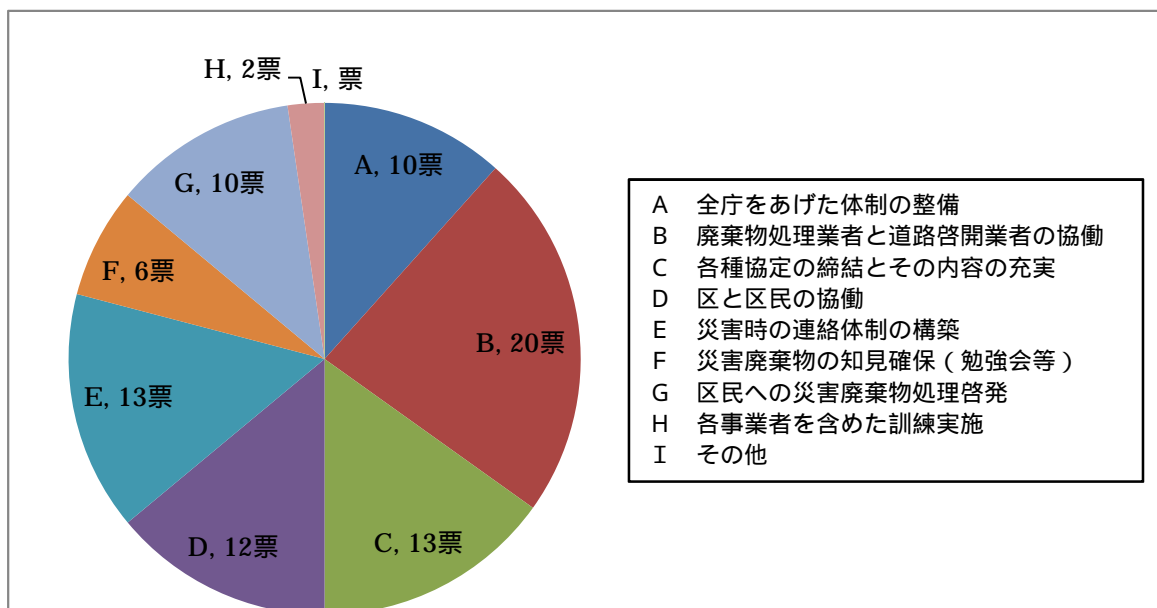
会議出席者数 109 名 アンケート回答者（有効回答数）88

1. 災害廃棄物処理で区が特に取組むべきだと思うことを優先順に3つ選択してください。

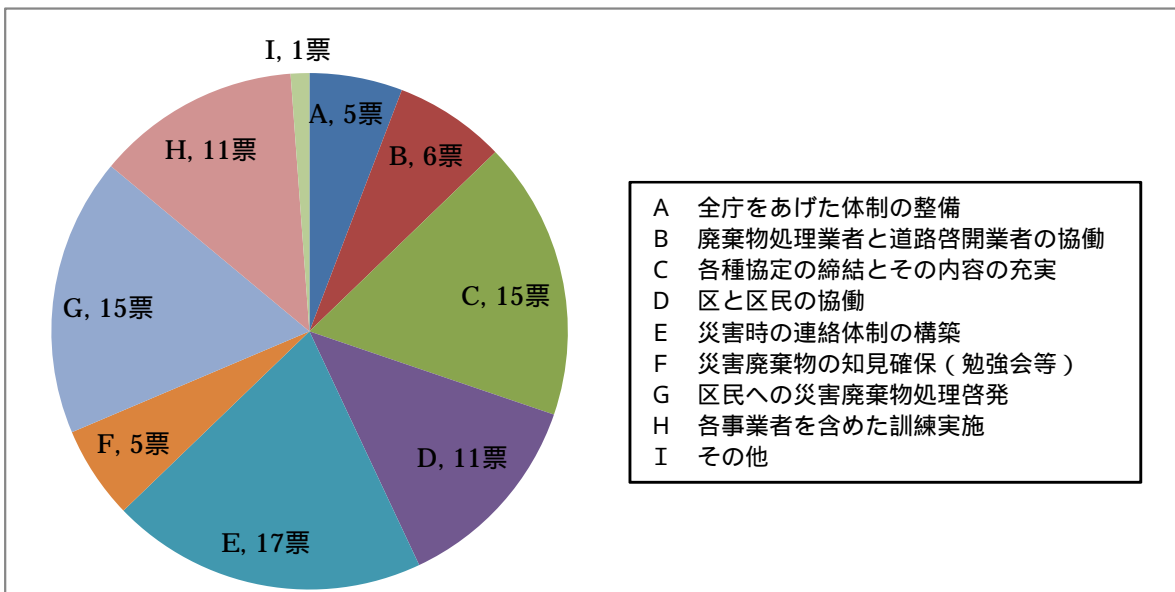
(1) 優先順位 1



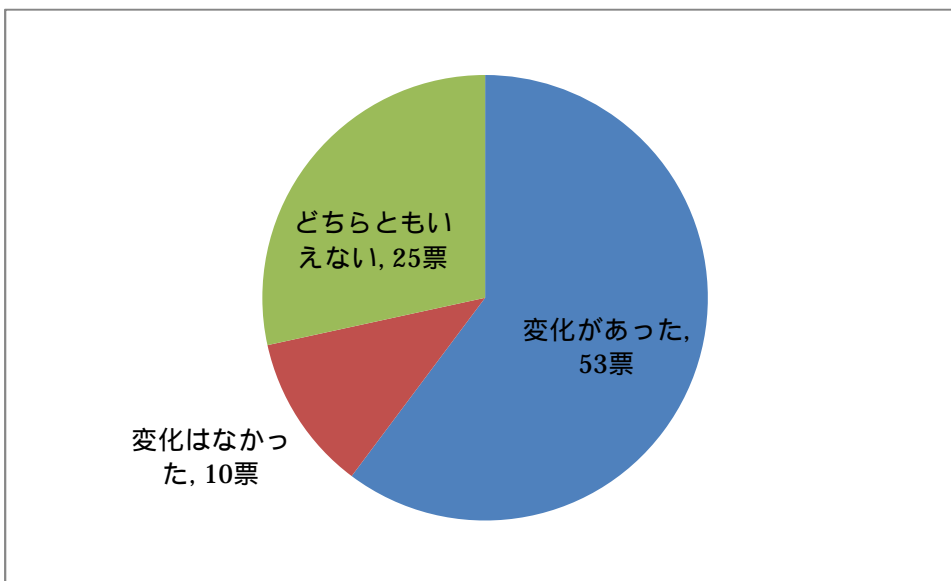
(2) 優先順位 2



(3) 優先順位 3



2 . 検討委員会に出席したことで、災害廃棄物処理に関する意識に変化はありましたか？



3 . 2で「変化があった」と回答された方について、どのように変わりましたか。

- ・ 真剣に準備態勢を整えていかないといけないと思った。(廃棄物処理業者)
- ・ 災害発生時がどれだけ大変か、その熱さを感じた。(廃棄物処理業者)
- ・ 今後、社内などでもこの災害時の話をして、全員で取り組みをしたいと思う。(廃棄物処理業者)
- ・ 意識の向上に繋がった。興味ができた。(廃棄物処理業者)
- ・ 分別と出し方、集め方を改めて考える機会となった。(廃棄物処理業者)
- ・ 江戸川区の災害時の基本計画が理解できた。(廃棄物処理業者)
- ・ 危機管理の意識を高めることができた。(廃棄物処理業者)

- ・思っていた以上の課題であると認識した。(廃棄物処理業者)
- ・近年発生している災害で廃棄物の量が膨大であり、処理に苦労していることが理解できた。(廃棄物処理業者)
- ・江戸川区のためになにができるか、考えるようになった。(廃棄物処理業者)
- ・災害の動きについて考えさせられる会だった。(廃棄物処理業者)
- ・し尿処理について対策、体制の整備は必須だと感じた。(廃棄物処理業者)
- ・掘り下げて様々な検討が必要と思った。(廃棄物処理業者)
- ・区の方では色々な想定内、そして想定外の時の対策について様々なプランを考えていることがわかった。(廃棄物処理業者)
- ・大規模災害の発生を間近に感じた。(廃棄物処理業者)
- ・災害廃棄物に対する認識が変わった。廃棄物処理業者としての責任を感じた。(廃棄物処理業者)
- ・破碎処理施設として災害発生時の対応(整備・協働等)が必要だと思った。(廃棄物処理業者)
- ・災害が発生する前の事前準備やリスク対策の重要性を感じた。(廃棄物処理業者)
- ・普段から仕事柄、災害ごみはどう処理しているか気になっていたが、具体的な道すじが見えてきた。(廃棄物処理業者)
- ・現在小型家電を処理しているが、当社ができることをしっかり考えていきたい。(廃棄物処理業者)
- ・災害廃棄物、処理の啓発の重要性を理解できた。(廃棄物処理業者)
- ・発災すれば職員すべてが無事なわけではない。人がいないところでも対応しなければならない。廃棄物の多さに対してどのように対応するかあらためて考えさせられた。(官公庁関係者)
- ・災害時に発生する廃棄物の量、質について想像外であった。復興においては災害廃棄物の処理が第一に重要だと理解した。(官公庁関係者)
- ・危機感を実感した。具体的な数値”17年間分のごみが出る”が印象的であった。(官公庁関係者)
- ・想定外を想定したパターンをいくつも用意しておく必要が大切であることを学んだ。ドローンの活用は必要だと思った。(官公庁関係者)
- ・重要度の度合いの認識が高まった。(官公庁関係者)
- ・資源化するもの、すみやかに焼却するもの(医療系・腐敗するもの)等、相当大変であることがわかった。(官公庁関係者)
- ・「ごみは誰かが処理してくれる」といった感覚では、発災時に耐えられないということがよくわかった。
- ・今後、様々な課題について一緒に検討させていただきたい。(官公庁関係者)
- ・発災時に膨大な量が発生するごみ処理の大変さがわかった。(官公庁関係者)
- ・いかにすみやかに廃棄物処理に取り組めるかスピードが大切だと感じた。(官公庁関係者)
- ・災害時こそ分別が必要という話から、廃棄物発生場所や仮置場など、どのタイミングで分別が完了できるかという想定の見直しが必要だと感じた。(官公庁関係者)
- ・課題としては認識していたが、改めて重い課題として認識した。(官公庁関係者)
- ・まだまだ検討が足りない事項が多くあることを痛感した。(官公庁関係者)
- ・「災害廃棄物処理」ということに漠然としてイメージをもっていましたが、具体的な説明を危機感がわいた。
- ・実際にどのような状況になるか、詳しく知らなかったため、最悪の事態という想定レベルの認識が甘かったことがわかった。(官公庁関係者)

- ・様々な観点から取組が必要だと感じた。(官公庁関係者)
- ・あらかじめ検討しておくことの重要性が理解できた。(官公庁関係者)
- ・災害廃棄物には様々なものがあり、多くの課題があることがわかった。平常時からの計画策定、体制整備の重要性がわかった。(官公庁関係者)
- ・担当者の話を聞いて改めてごみ処理の深刻さを痛感した。町内会及び個人レベルでの意識を向上させないと成り立たないと感じた。「今、そこにある危機」だと思った。(建設業者)
- ・災害発生後の廃棄物の処理方法の困難さを考えさせられた。(建設業者)
- ・災害前に検討しなければならないことがたくさんあることが改めて考えさせられた。しっかりと検討しておくことで災害時に的確に行動ができると再認識した。(建設業者)
- ・平時と災害時のごみの処理方法については、何ら変わりがなく、量だけ拡大することに気付かされた。
- ・判ってはいたが、内容はかなり大変であると感じた。(建設業者)
- ・発災時に復興活動する上でまず最初にやらなくてはいけない廃棄物の処理に関して江戸川区の取組や今後の方針を聞いて良かった。(建設業者)
- ・通常時のごみの分別はもちろんだが、災害時ごみの処理は後回しにしてしまいがちだが、優先順位をあげて対応すべきだと思った。(建設業者)
- ・色々大変だということがわかった。(建設業者)
- ・現場見学会は大切だと思う。(建設業者)
- ・大きなプロジェクトチームになると思った。(建設業者)
- ・行政主導でプランを立ててもらい、それが可能か不可能かの実施をすることが大切だと思った。(建設業者)

4 災害廃棄物処理に関することについて、ご意見・ご質問がありましたらご記入ください。

(1) 意見

- ・区の問題意識を理解できた。少しでも役にたてればと思う。(コンサル会社)
- ・災害は発生した場合、東京全体の問題になるので、ごみ、がれき等は一区だけでは処理できないと思う。他区からの受入、隣接市からの受入、受渡しを考える必要がある。(官公庁関係者)
- ・災害時には、協力事業者も関連職員も被災者になる可能性が高いので、その点も考慮する必要性を感じた。(官公庁関係者)
- ・廃棄物の置場の問題は都内では場所探しが大変だと思う。他区や近隣市などの相互協力などが必要になると思う。近隣市でも悩ましい問題。(官公庁関係者)
- ・本日の講演内容を全庁的に共有できればと思った。ごみは誰もが出すものでありながら、その先について考える人はほとんどいない。全庁的なところから、区民まで、全ての人が理解できると理想的。知らない人を減らす取り組みが必要となる。(官公庁関係者)
- ・1回目の会としては主張が強い。気持ちとしては理解できるが、「今後協議が必要なので」という前提を強調しておかないと反発が強くなるのでは。プランも必要。プロジェクトも必要だが、計画策定のスケジュール、いつ何をどの程度やるかを理解してもらう場が必要。(官公庁関係者)
- ・大災害時には、江戸川区内業者だけでなく、受援計画の内で広く対策を考える必要がある。(官公庁関係者)

- ・災害時を想定して連携体制を構築しておくことは大切だが、どんなに想定してもその通りにはことが運ばないのが災害だと思う。最終的には、各避難所での組織体制がいかに迅速に作られるかでも変わってくると思う。区民の力が大きくかかわると思われる。(官公庁関係者)
- ・講師の思うは理解できたが、区の清掃部署として方針が固まっているのか不安に感じた。庁内の調整もこれからだと思うので、相手方の思いも汲みつつ、実効性の高い計画がまとまるようにしていただきたい。(官公庁関係者)
- ・区民の啓発も含めて思いつくプランをどんどん実行していくことが必要。(官公庁関係者)
- ・一般ボランティアの活用について、専門性が高くなって、危険のない作業にのみ従事することができる。災害廃棄物処理という課題に対してどのように活用していくか検討が必要。一般ボランティアは全国からやってくる可能性がある。(官公庁関係者)
- ・仮置場については、確定までの合意が難儀する。(官公庁関係者)
- ・通常の10倍以上のごみを処理する際のプロセスも計画は策定しているが、実効にどこまで移せるかは想像できない。課題を整理していきたいと思う。(官公庁関係者)
- ・23区内の協力体制については説明があったが、他県等との協力についてもうかがいたかった。(官公庁関係者)
- ・区内だけでなく23区広域での協力体制が非常に重要だと感じた。清掃車両の緊急車両指定も必要だと感じた。日頃から災害時にも対応しうる廃棄物の収集計画をお願いしたい。(廃棄物処理業者)
- ・焼却で終わりでない廃棄物(コンクリ、アスガラ、資源ごみ等)の最終処分についての検討も進めないとすぐにつまってしまう。(廃棄物処理業者)
- ・隣接した他の自治体との連携と協働、災害廃棄物に携わる車両の扱いを緊急車両とするなどの対応が必要。(廃棄物処理業者)
- ・協力できるのか不安がある。(廃棄物処理業者)
- ・災害時の廃棄物について、震災時は、通常ごみと医療系は出来れば分けて検討してほしい。非常時でも作業に携わる人の二次感染を防がないと安心して作業ができない。分けられなくても何かしらの対策と教育を検討していただきたい。(廃棄物処理業者)
- ・非常時の指示体制(行政・業者)を明確にあると良い。(廃棄物処理業者)
- ・人材の確保が重要なため、有事の際は協力員として作業してくれる人を募集することも検討が必要。
- ・かつて江戸川区が経験した水害や終戦時の対応も参考にされるとよい。(廃棄物処理業者)
- ・東京都他首都圏広域処理が必要と考えられるので、早めの契約締結を望む。(廃棄物処理業者)
- ・発生量より最終処分、再生品目の数量を多めに確保する必要がある。最終的にどこかで処理・再生しなくてはならないが発生量のみとらわれてしまうと後行程(処理先)を確保するのに時間がかかると想定する。(廃棄物処理業者)
- ・廃棄物関係業者だけでなく各事業者が積極的に参画する必要がある。(廃棄物処理業者)
- ・収集運搬には道路の確保が重要。(廃棄物処理業者)
- ・仮置場の確保を多面的にしてほしい。(廃棄物処理業者)
- ・発災場所より仮置場の運搬輸送便を確保する必要がある。(廃棄物処理業者)
- ・清掃工場はもちろん、処分場との打合せも必要であり、関東の有力処分場の確保も合わせて検討頂きたい。(廃棄物処理業者)

- ・民間業者への許可制度は緊急時のみ緩和してもらいたい。一廃車両と産廃車両の相互運用や相積などを検討頂きたい。(廃棄物処理業者)
- ・国、都、区と統一した考えで動けると良い。(廃棄物処理業者)
- ・平時とは違うので具体的な整備が必要。(廃棄物処理業者)
- ・災害の規模にもよるが、自分が怪我をしたら、家族が怪我をしたら、不明になったら等々の諸事情がでてくる。そうなった場合の対応はできなくなり、自分のことが優先される。そのような事態の時にどうしたらよいかをプラン案に盛り込む必要があるのではないかと感じる。(廃棄物処理業者)
- ・体制の整備、だれが何をするのか、連絡体制等に対して訓練をすることが大切。
- ・大型災害地域の関係者を呼んで経験談を聞きたい。(廃棄物処理業者)
- ・処理業者の社会的使命の啓発、特に地元企業による支援要請連携強化策構築が必要。(廃棄物処理業者)
- ・ぜひとも部会にも参加させていただきたい。(廃棄物処理業者)
- ・このような会を業者レベルではなく、個々の意識向上の為に、町内会レベルでも開催した方が良いのではないかと思う。(建設業者)
- ・今後、さらなる体制作りをお願いしたい。(建設業者)
- ・災害時にその訓練計画を実施した者が被災したことを考慮し、広く区民が情報を共有することが必要と考えます。(建設業者)
- ・連絡先がわからなければ連絡できない。連絡する物(手段)がなければ連絡できない。(建設業者)
- ・燃料がなければ重機は鉄の塊になる。(建設業者)
- ・ガソリンの確保は住民にも必要不可欠なので、支給方法も具体的にしたほうが良い。冬の時期、ガソリンがあれば1日、2日は車で過ごせる。(建設業者)
- ・分別の際、重機の活用も組み込んでいただきたい。(建設業者)
- ・うまく各部署が連携出来るような組織体制が必要と思った。(建設業者)
- ・指示系統の一本化を確実にお願いしたい。(建設業者)

(2) 質問

- ・仮置場の規模と箇所数は？(官公庁関係者)
- ・検討委員会の全体像が見えていないため、本日の検討委員会に出席している組織、会社名を参考に知りたい？(官公庁関係者)
- ・災害時の収集運搬に関わる車両を有している会社・組合には優先的にガソリンを提供して頂けるのでしょうか？(廃棄物処理業者)
- ・東京廃棄物事業協同組合と23区でも災害対策協定をすると進めていますが、江戸川区と23区の対策は別と考えるのでしょうか？明確にしないと体制と連係が混乱すると思います。(廃棄物処理業者)
- ・一般廃棄物が特措法により産廃として処理できるのか？(廃棄物処理業者)
- ・排出事業者が区として委託契約を締結するのか？(廃棄物処理業者)
- ・液状化に対する対応は？(廃棄物処理業者)
- ・清掃工場、中間処理場も被災するのでは？(廃棄物処理業者)
- ・勉強会はやりますか？(建設業者)